

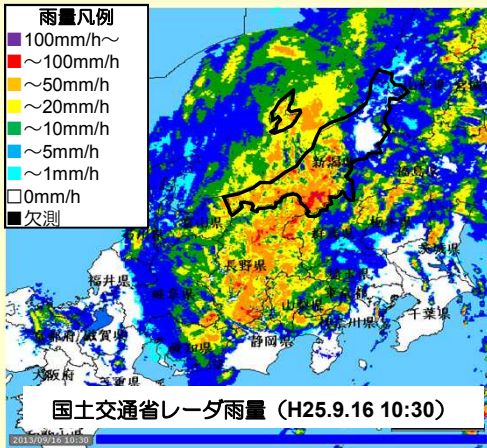
かどうぜきかいらんばん 可動堰回覧板

平成25年10月1日号 (No99)
国土交通省北陸地方整備局
信濃川河川事務所大河津出張所
TEL 0256-97-2121
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

回覧

台風18号の洪水対応状況及び右岸管理橋部の取付工事等についてお知らせします。

台風18号による洪水 可動堰ゲートを全開操作

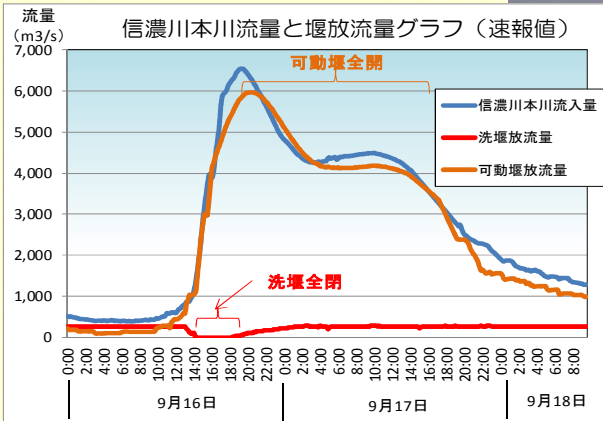


9月16日朝に日本列島に上陸した台風18号の影響による豪雨により、信濃川中流域で洪水が発生しました。これにより、大河津分水路では、信濃川本川の洗堰ゲートを全閉するとともに、可動堰ゲートの全6門を全開操作し、洪水処理を行いました。この洪水で大河津分水路の流量が最大で毎秒約6千立法メートルに達し、右岸部の工事区域も冠水しました。

可動堰 全開状況 (H25.9.17 7:50)



可動堰ゲート



右岸高水敷造成現場の冠水状況
(H25.9.17 10:20)



第二床固付近の状況
(H25.9.16 17:30頃)

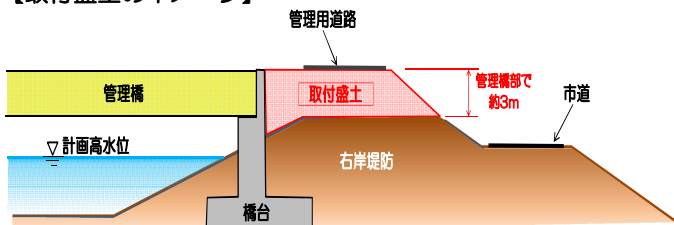


右岸管理橋の堤防部で 取付工事をはじめます

新たに設置した右岸部の管理橋は、現在の堤防の高さより約3メートル程度高くなっています。そのため、車両等が管理橋に進入できるよう、管理橋上下流で10月より取付盛土の工事を開始します。この工事が完成すると左右岸の堤防道路が管理橋でつながり、管理用の車両等が通行できるようになります。また、市道から管理用道路に昇降できる階段も設置します。



【取付盛土のイメージ】



右岸管理橋下より

取付盛土の高さ

取付盛土の高さ

※ 取付盛土は、管理橋上下流の約50メートルで既設堤防の高さに揃い上げます。

【TOPICS】現場で発見された「鍋トロ」復元



大河津分水工事で活躍した人力運搬車（通称：鍋トロ）が、旧可動堰下流の高水敷造成現場内（可動堰改築前の川底）で発見され、若干の補修を行って、現在、大河津出張所1フロビーに仮展示しています。興味のある方は是非、ご見学下さい。



復元した鍋トロ



車軸部



分水路建設当時の写真

発注者・受注者・協力会社の三者一体で 「大河津可動堰改築事業に係る事業説明会」を開催

去る9月10日（火）大河津出張所において、工事受注者及び協力会社の現場職員を対象とした「事業説明会」を開催しました。

本説明会は、発注者・受注者・協力会社の3者が事業目的等を共有することで、工事の品質確保、安全意識の向上等を図ることを目的とし、発注者10名、受注者及び協力会社で33社65名の参加で開催しました。

また、事業説明会終了後には、工事受注者の主催で気象予報士の山本志織さんを講師にお招きした「気象講演会」が開催され、近年の気象状況の特徴や気象情報を活かした自然災害への備えなどについて、参加者全員で学びました。



信濃川河川事務所による事業説明



気象予報士 山本志織さん
による気象講演会

山本志織さんのプロフィール

神奈川県出身
立教大学経済学部在学中にテレビ朝日やじうまワイドのお天気キャスターに。
2004年3月 気象予報士試験合格
2005年4月～2011年3月まで
NHKニュース7（土日）気象情報担当
2013年4月～
CS「日テレNEWS24」の気象情報担当
その他、気象の講演や東京FMクロノス出演。ファッション&ウェザーコンシェルジュとして活動。

大河津可動堰情報館ホームページから、毎月1日には可動堰回覧板の最新号をご覧頂けます。また、バックナンバーも合わせてご覧頂けます。アドレスは「<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>」です。

『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。

0258-32-3134（平日 AM9:00～PM4:00）

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121（建設監督官在所）

大河津出張所

:大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等

建設監督官（可動堰改築担当）:大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

大河津可動堰情報館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>

信濃川大河津資料館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html>